

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2013年8月30日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

生活ができない！ 私も参加します！

生活保護支給日行動 スーパー前で 審査請求5名 署名も85筆



8月29日は、札幌市内で、9月分の生活保護支給日でした。生活保護制度を良くする会は、各区の区役所前などで、「生活保護基準引き下げの中止、生活保護法改悪反対」の宣伝署名行動をしました。

生活保護基準引き下げは他の制度にも多く影響

10時から、ダイエー琴似店（西区）前でも宣伝署名行動をしました。不服審査請求をする当事者をはじめ札幌社保協、生活と健康を守る会などの代表

がマイクを握り、生活保護引き下げによる生活実態や影響する就学援助や最低賃金、非課税基準の引き下げによる諸制度の改悪などにも触れ、引き下げの中止を訴えました。

署名の訴えに、生活保護利用者をはじめ多くの方が協力し、1時間の行動で85筆が集まりました。署名する生活保護利用者の中には「生活が大変です。頑張ってください」という方も、その人に不服審査請求を勧めると決意。この行動で、40代の女性や高齢者など5名が審査請求を決意しました（道内ではすでに900件を超えています）。当日は、今冬に不服審査請求を準備している年金者組合の代表など20名が参加しました。

8月30日以降も、道内各地で9月分の支給日宣伝を予定しています。

道民医連 各地で 学習会、審査請求のとりくみ広がる

道北勤医協に続き、道南勤医協でも患者さんが審査請求決意

道北勤医協では、患者や利用者への働きかけで、すでに6名が不服審査請求を決意しています。道南勤医協でも、生活保護を利用している患者や利用者をリストアップし、個別に働かれています。訪問看護を利用している方が審査請求を決意しました。

ヘルパーを利用している60代男性の「私の手記」から (旭川)

2000円減額されました。「健康で文化的な人間らしい生活」の切り捨てに他なりません。電気料値上げ、消費税増税？食料品などの価格が上がっています。ヘルパーさんを利用していますが、とてもやりくりができません（安価なスーパーを利用して、いつでも安くはありません。土日曜日くらいです）。友達との交際にもお金がかかります。家に閉じこもると病気になります。現実の消費物価等に目を向けて頂きたい。

障害を持つ60代の夫と病気治療中の妻の「私の手記」から (函館)

夫のオムツ代に毎月1万2,3千円、病院へのタクシー代に3万5,6千円かかります。一旦立て替えなければならなくてやりくりが大変です。他にもディサービスの食事代、光熱費、新聞代など出費があります。毎日の食べ物を少しでも安くできるように計算しながら買物しています。保護費が減ることになると食費を削るしかありません。生活保護の引き下げはやめて下さい。

病院や診療所、事業所などに
ポスター掲示



柏ヶ丘で生活保護学習会
職員・友の会24人が参加

勤医協柏ヶ丘共闘委員会は、今MSWを講師に生活保護問題の学習会を行いました。白石区の生活と健康を守る会から、生活保護行政の実際や不服審査請求のとりくみについて報告されました。審査請求をした手記も紹介されました。

生活保護基準の引き下げをやめよ！全道1千件 審査請求提出集会

9月17日（火）13時30分から 札幌エルプラザ・3階ホール / 9月20日は自治労会館